

第一級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 空中線の型式及び構成
- 2 通信の相手方及び通信事項
- 3 無線局の目的
- 4 無線設備の設置場所

〔2〕 次の記述は、船舶に設置する無線航行のためのレーダー（総務大臣が別に告示するものを除く。）の条件について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

その船舶の無線設備、羅針儀その他の設備であつて重要なものの に障害を与え、又は他の設備によってその運用が妨げられるおそれのないように設置されるものであること。

- 1 装置
- 2 設備
- 3 機能
- 4 操作

〔3〕 無線従事者がその免許証の再交付を受けることができる場合に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 免許証を汚したとき。
- 2 免許証を失ったとき。
- 3 氏名に変更を生じたとき。
- 4 住所に変更を生じたとき。

〔4〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局が暗語を使用して通信を行っていると認めるとき。
- 2 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 3 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。
- 4 無線局が免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて運用していると認めるとき。

〔5〕 無線局の免許人が電波法又は電波法に基づく命令に違反したときに総務大臣が行うことができる処分はどれか。次のうちから選べ。

- 1 期間を定めて行う空中線電力の制限
- 2 期間を定めて行う通信の相手方又は通信事項の制限
- 3 再免許の拒否
- 4 期間を定めて行う電波の型式の制限

〔6〕 無線局の免許人は、免許状に記載した事項に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 速やかに免許状を訂正し、遅滞なくその旨を総務大臣に報告する。
- 2 免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。
- 3 速やかに免許状を訂正し、その後最初に行われる無線局の検査の際に検査職員の確認を受ける。
- 4 遅滞なく免許状を返納し、免許状の再交付を受ける。

第一級海上特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 特定の相手方に対して行われる無線通信
- 2 特定の相手方に対して行われる暗語による無線通信
- 3 総務省令で定める周波数を使用して行われる無線通信
- 4 総務省令で定める周波数を使用して行われる暗語による無線通信

〔8〕 次の記述は、海上移動業務の無線局の無線電話通信における応答事項を掲げたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

- | | |
|------------|----------------------|
| ① 相手局の呼出名称 | 3回以下 |
| ② こちらは | 1回 |
| ③ 自局の呼出名称 | <input type="text"/> |

- 1 1回
- 2 2回以下
- 3 3回
- 4 3回以下

〔9〕 次の記述は、船舶局の機器の調整のための通信について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

海岸局又は船舶局は、他の船舶局から無線設備の機器の調整のための通信を求められたときは、 、これに応じなければならない。

- 1 遭難通信を行っている場合を除き
- 2 責任者の許可を得て
- 3 支障のない限り
- 4 一切の通信を中止して

〔10〕 156.8MHzの周波数の電波を使用することができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 漁業通信を行う場合
- 2 出入港に関する通報の送信を行う場合
- 3 遭難通信を行う場合
- 4 電波の規正に関する通信を行う場合

〔11〕 遭難呼出し及び遭難通報の送信は、どのように反復しなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 他の通信に混信を与えるおそれがある場合を除き、反復を継続する。
- 2 応答があるまで、必要な間隔をおいて反復する。
- 3 少なくとも3分間の間隔をおいて反復する。
- 4 少なくとも5回反復する。

〔12〕 船舶局における遭難警報又は遭難呼出し及び遭難通報の送信は、誰の命令によって行うか。無線通信規則の規定に照らし、次のうちから選べ。

- 1 船舶局を有する船舶の責任者の命令によってのみ行う。
- 2 できる限り、船舶局の免許人の命令によって行う。
- 3 できる限り、船舶の責任者の命令によって行う。
- 4 船舶局の責任者の命令によってのみ行う。